

ムスリムになりたいのだけど、でも イスラ ム改宗についてのよくある

:

明:

罪、他者の反 を恐れること、そしてムスリムは他者によるイスラ ム改宗を止めるべきではないと
いうことへの 知。

目:[事イスラ ムへ改宗するにはイスラ ムへ改宗し、ムスリムになるには](#)

より: ア イシャ ステイシ

日 30 Mar 2015

集日 30 Mar 2015



第2部では、イスラ ムに改宗した人物の 去の罪は、たとえそれらがどんなに重大なものであれ、すべて赦されることについて言及しました。改宗した人物は、まっさらな罪なき状 から新しい人生を み始めるのです。ただし、一部の人々は罪の行いを止めることができないことから、イスラ ムへの改宗を 躊躇します。第3部では、この について考察していきます。

7. ムスリムになりたいのですが、私はある の罪の行いを止めることができません。

もし、アッラ 以外に神は存在しないことを真に信じるのであれば、たとえ罪を犯し けるのであっても直ちにイスラ ムを受け入れるべきです。人は 理基 に沿った生活に れていない、イスラ ムが履行不可能な程に まりごとや が多いと感じるはずです。ムスリム

はアルコールをみませんし、豚肉を食べませんし、ムスリム女性はスカフを着用しなければなりません、また、ムスリムは一日5回の礼をしなくてはなりません。通常、人は「酒を止めることなんて理だ」「日一回礼するだけでも大なのに、一日5回なんてハードルが高すぎる」というに思うものです。

しかしとしては、人がアッラ以外に崇にする神はないということを受け入れ、アッラとのをき上げると、まりごとや制はとりわけ心配すべきではないこととなります。それは、神のご悦を求めることにおけるゆっくりとした程です。一部の人にとっては、幸福な人生のためのガイドラインを受け入れることは数日、さらには数で事足りるものの、の人にとっては数、数ヶ月、または数年かかることさえあります。イスラムへの旅立ちは、人それぞれです。神はあらゆる罪をお赦しになることを忘れないことが重要です。信仰者であれば、神の慈悲によってどのような罪を犯したとしても天国に入れられることが期待できます。しかし、真の神以外のものを崇める不信仰者であれば、永久に地に住むこととなります。それゆえ、イスラムを全く受け入れないこと、あるいは罪を犯すムスリムであることの

2つの肢をれば、者の方が明らかに明ななのです。

8. ムスリムになりたいのですが、他人にその事を明かすことができません。

ここまでされてきたように、何が理由であれ、それがイスラムを受け入れることの妨げとなるべきではありません。もしも肉や友人といった他者の反を恐れており、まだ事を告げるべきではないと感じるのであれば、改宗したことをしつつ可能な内での践をみるべきです。がち神とのが十分にかれれば、信仰は化され、自分を取りく状にしてより良く理するを知るようになります。、新改宗者は解放感を得て、全世界にしてイスラムの美点を知ってもらおうと感じ始めることが多いのです。

当面のは、ゆっくりかつ着に肉や友人たちにし、来たる化についてれてもらうべきです。まずは一般的に神や宗教について、次に宗教、それからイスラムに特定した会をすべきかも知れません。人が人生のであるイスラムを践し始めると、近者は化を感じ取るようになります。改宗者からは新たな面を出すようになり、心配や不が安心感足

感へと わっていくのを感じ取るものです。

イスラ ムは人生の指 であるため、それを 期に渡って し通すことは困 です。人がイスラ ムに改宗すると、 々な反 があることを知るのは重要です。それに して喜んで受け入れてくれる人々もいれば、怒りをあらわにしたり、残念がったりする人々もいます。 者の方であっても、 と共に 度を え、その事 を受け入れてくれる 合も多く られます。改宗者に好ましい 化が多く られるのであれば、改宗は人から されるようになるでしょう。新改宗者は い 意を胸に、神が自分と共にあることを知る必要があります。改宗者の言 や によって、他者がその例に うことも十分にあり得るのです。神を信 し、新たな信仰についてできる限りのことを学び、自らの目を通してイスラ ムの光を かせるのです。

9. ムスリムになりたいのですが、ムスリムの知人が一人もいません。

ある人たちは によってイスラ ムを学び、またある人たちは街で かけるムスリムたちの 振る舞いをきっかけにイスラ ムを知り、またある人たちはテレビ番 でイスラ ムについて知り、またある人たちは「アザ ン（礼 の呼びかけ）」を通してイスラ ムに 味を持ちます。人々はたびたび、ムスリムと出会うことなくしてイスラ ムの美点を知るのです。イスラ ムに改宗するにあたり、ムスリムの知人を持つことは必要条件ではありません。

イスラ ムへの改宗は、

「私はアッラ 以外に神はなく、ムハンマドはアッラ の使徒である」

と宣言するだけの至 なものです。モスクやイスラミックセンタ での改宗式や、 人は必要とされません。それはイスラ ムにおける同胞 と新たな信仰の始まりの表明であり、そして他者による 理的 精神的なサポ ートの手 きに ぎません。近所にイスラミックセンタ や、手助けをしてくれるムスリムがいない 合、

[「イスラ ムに改宗し、ムスリムになる方法とは」](#)

という 事を参考にすることができます。

改宗、新ムスリムが他のムスリムとコンタクトをとることは大いに助けとなります。地元のモスク イスラミックセンタ や、近所に住むムスリムと知り合いになること、あるいは同じバスで かけたり、同じ会社の同僚だったりするムスリムと んで会 を持つことは重要です。しかし、たとえ新ムスリムが完全に孤立していようとも、15 人のムスリムたちと がっていることに わりはないのです。

このウェブサイトは改宗を考えている方、あるいは改宗したばかりのムスリムの手助けとなることを目的として作られたものです。イスラ ムに する で分かりやすい 事が し ています。このウェブサイトは、改宗 に新ムスリムとしての役立つ情 を提供し、Live Chatによるオンライン サポ トなども提供しています。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/4513>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2024 IslamReligion.com. 断 を禁じます。